

しもつけし  
ぎかい  
だより

令和3年11月15日発行

令和3年 第3回定例会～9月議会～  
—— 今号のポイントは？ ——

- 令和2年度各会計決算 …………… P 2
- 令和3年度各会計補正予算等 …………… P 3
- 一般質問  
11名の議員が質問しました …………… P 9
- 令和3年第2回臨時会 …………… P 15
- 放課後児童クラブ(学童保育)を視察  
(教育福祉常任委員会)…………… P 16
- ぎかいだよりクイズ …………… P 16



下野市消防団と総務常任委員会

—— コロナ禍での現状と課題を共有 ——



商工会青年部と経済建設常任委員会

しもつけ市議会だよりは議会ホームページでもご覧いただけます  
ホームページ <http://www.city.shimotsuke.lg.jp>  
下野市 市議会

令和3年 第3回

# 定例会

8月31日(火)～9月24日(金)

令和3年第3回定例会は、8月31日から9月24日までの25日間の会期で開催されました。

市長提案（追加議案含む）により、人事案7件、報告6件、令和2年度決算承認8件、令和3年度補正予算7件、条例の一部改正等3件の計31件が提出されました。

また、陳情1件、発議1件の審査が行われたほか、一般質問では3人の会派代表質問、8人の個人質問が行われ、市の対応や考え方を問いました。

## 令和2年度決算をチェック



翌年度の予算が決定する3月の定例会までに、市長は監査委員のチェックした前年度決算について、議会の審査・確認を受けなければなりません。

9月1日に、一般会計及び5つの特別会計、水道事業会計及び下水道事業会計について決算内容の説明を受け、代表監査委員からの審査報告があり、7日の本会議で総括質疑、8日～15日の各常任委員会での審査を経て、24日の本会議で全ての決算を認定しました。

### 令和2年度一般・特別会計歳入歳出決算

会 計 名		歳 入	歳 出
一般会計		358億7,682万6千円	338億9,734万9千円
特別会計	国民健康保険	55億3,651万8千円	52億5,300万9千円
	後期高齢者医療	6億6,674万4千円	6億5,917万2千円
	介護保険	45億2,278万9千円	42億6,410万1千円
	石橋駅周辺土地区画整理事業	1,864万 円	1,024万5千円
	仁良川地区土地区画整理事業	7億7,044万8千円	6億7,648万1千円

### 令和2年度公営企業会計決算（税込）

区 分		収 入	支 出
水道事業	収益的収支	11億1,697万5,265円	8億5,399万5,296円
	資本的収支	1億5,883万3,800円	6億9,499万2,913円
下水道事業	収益的収支	21億8,679万8,411円	17億8,912万4,195円
	資本的収支	9億3,364万7,241円	14億 866万6,345円

## 健全財政を維持

自治体は「地方公共団体の財政健全化に関する法律」により、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率（※1）、将来負担比率を公表することになっています。

令和2年度は全会計で赤字の該当がなく良好な結果でした。実質公債費比率は、合併当初17.4%でしたが毎年度改善され、令和2年度においては1.6%と県内14市中一番低い数字となっています。税収の安定的推移と合併特別債の活用が主な原因です。しかし、合併特別債の終了と新型コロナウイルス感染症の影響により、今後は注視すべき点加わる事になります。

### 主な財政指標の推移

項 目	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
経常収支比率（%）	86.2	87.1	87.0	87.6	85.1
財政力指数	0.782	0.767	0.760	0.750	0.742
実質公債費比率（%）	5.0	3.9	3.0	1.8	1.6
将来負担比率（%）※	△ 75.1	△ 80.8	△ 74.4	△ 54.6	△ 54.7

△はマイナス

※1 実質公債費比率… 公債費(借金の返済金)が標準財政規模(※2)に占める割合を示す。18%を超えると借入に県の許可が必要となり、25%を超えると借入が制限される。

※2 標準財政規模… 税収等+地方交付税+臨時財政対策債発行可能額（令和2年度は約150.8億円）



決算審査報告を行う 大久保代表監査委員

### 監査委員による決算審査意見

財政状況を示す指標は、いずれも良好な水準を維持し、経常収支比率が改善し、実質単年度収支もプラスになった。総じて県内14市上位の数値であるものの、財政力指数は年々悪化傾向にあるため、将来の財政運営を楽観視することはできない。

市職員は、コロナ禍という過去に例のない事態に対し、公務員として真摯に取り組んでいる。担当する職員の健康状態に留意するとともに、直接の担当外の職員もサポートする体制整備を進め、市役所がワンチームになってこの未曾有の難局を乗り越えていくことを願う。

# 令和2年度一般会計決算

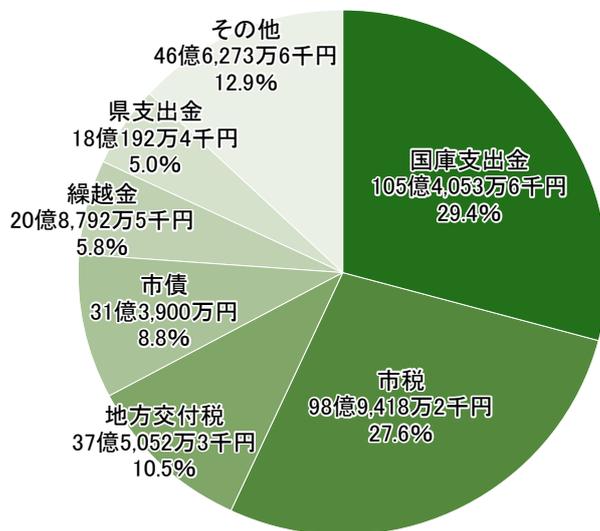
令和2年度一般会計決算は新型コロナウイルス感染症対策関連等で、歳入・歳出ともに前年度をより大きく上回った決算となりました。

歳入は国庫支出金が例年より大幅な増額となり、歳出では総務費、民生費で50%を超える決算となりました。

## 歳入(入ったお金) 358億7,682万6千円(前年度比70億1,863万3千円 24.3%増)

内訳の大きなものを説明します。

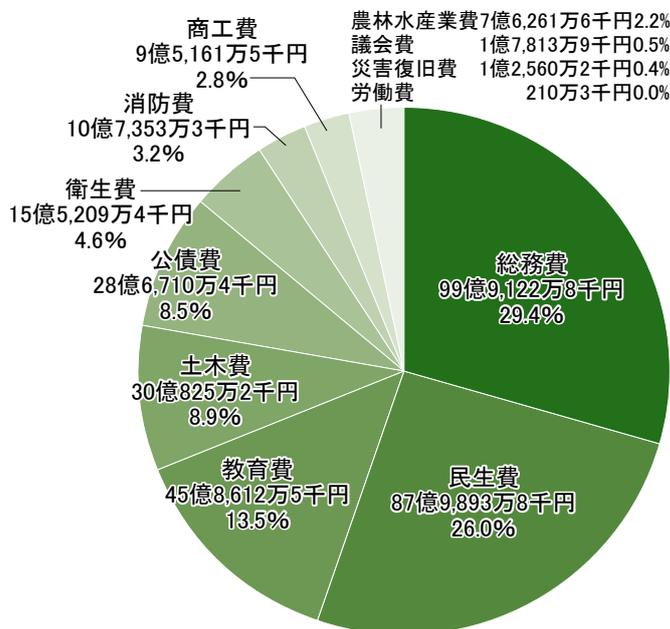
- **国庫支出金(特定の事業のため国から配分される)**  
105億4,053万6千円(前年度比249.3%の大幅増)
  - ・ 公立学校情報機器整備補助金(GIGAスクール構想)
  - ・ 特別定額給付金給付事業補助金(10万円/1人)
  - ・ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
- **市税(市民税、固定資産税など。個人と法人がある)**  
98億9,418万2千円(前年度比0.3%の増)
  - ・ 個人市民税においては新型コロナウイルス感染症の影響は少なく3,137万8千円の増
  - ・ 固定資産税も新増築家屋などの増加で3,027万1千円の増
- **地方交付税(所得税、法人税、酒税、消費税の一定割合及び地方法人税の全額)**  
37億5,052万3千円(前年度比1.1%の減)



## 歳出(使ったお金) 338億9,734万9千円(前年度比71億2,708万1千円 26.6%増)

内訳の大きなものを説明します。

- **総務費 99億9,122万8千円(前年度比241.1%の大幅増)**
  - ・ 特別定額給付金給付事業 61億4,460万6千円
  - ・ 情報管理費(情報ネットワーク管理事業など) 2億9,020万2千円
  - ・ 旧国分寺西小学校利活用事業 5,776万8千円
  - ・ 財政調整基金積立金 11億9,140万5千円
- **民生費 87億9,893万8千円(前年度比0.2%の増)**
  - ・ 社会福祉総務費(医療費助成など) 19億5,785万1千円
  - ・ 保育園費(保育園運営、教育・保育施設型委託など) 19億4,459万5千円
  - ・ 障がい福祉費 15億4,436万7千円
- **教育費 45億8,612万5千円(前年度比6.3%の増)**
  - ・ 教育振興費(義務教育学校整備事業など) 8億2,150万円
  - ・ 小学校管理費 5億8,283万4千円
  - ・ 資料館費(しもつけ風土記の丘資料館整備など) 4億3,334万円



## 一般会計の決算収支は黒字

区分	金額
①歳入総額	358億7,682万6千円
②歳出総額	338億9,734万9千円
③歳入歳出差引額(形式収支)	19億7,947万7千円
④翌年度に繰り越すべき財源	2億6,247万3千円
⑤実質収支(翌年度繰越金)	17億1,700万4千円

(令和2年度一般会計決算書「実質収支に関する調書」)

令和2年度の歳入歳出差引額(③)は19億7,947万7千円ですが、繰越明許費として新型コロナウイルスワクチン接種事業、スマートIC整備事業、南河内東公民館改修事業、市道1-5号線整備事業などにおいて2億5,258万円、また、通次(ていじ)繰越として、自治医大駅周辺整備事業と義務教育学校整備事業の989万3千円を翌年度に繰越したため(④)、繰越分を差し引いた実質収支(⑤)は17億1,700万4千円の黒字収支となりました。



■人権擁護委員の候補者の推薦

人権擁護委員について、近藤 美知子氏を再任として推薦することを了承しました。

■政治倫理審査会委員の選任

政治倫理審査会委員について、下記6名を選任することに同意しました。(敬称略)

【学識経験者】

氏名	役職	新任・再任
たなか みきこ 田中 民樹子	弁護士	再任
おおくぼ よしお 大久保 芳雄	元栃木県警察学校長	再任
たなか よしひこ 田中 嘉彦	大学教授	新任

【公募委員】

氏名	住所	新任・再任
わかざき よしかず 若崎 義和	祇園五丁目	再任
おおこし のりあき 大越 憲明	小金井	新任
おおこ りえこ 大古 理恵子	石橋	新任

令和3年度各会計補正予算を議決

一般会計補正予算  
(第6号)

新型コロナウイルスワクチン接種事業費を計上

10億6,225万6千円を追加し、歳入歳出予算総額を298億3,548万7千円としました。

歳入では、令和3年度普通交付税交付額、令和2年度一般会計決算に伴う繰越金、各特別会計の決算による繰入金などの確定により増額し、歳出では、自治医大周辺整備事業、災害事業などの経費を計上しました。

一般会計補正予算  
(第7号)

PCR検査キットを追加購入

新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査キットの追加購入のほか、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動への影響が長期化していることから、個人事業主などへ「小規模事業者等事業継続緊急支援金」、及び飲食店以外の感染防止に取り組む事業者を対象とした「新型コロナウイルス感染予防対策取組支援金」に要する経費、6,000万円を追加計上し、歳入歳出予算総額を298億9,548万7千円としました。

■令和3年度各会計補正予算

会計名		補正額	補正後の予算額
一般会計	第6号	10億6,225万6千円	298億3,548万7千円
	第7号	6,000万円	298億9,548万7千円
特別会計	国民健康保険(第1号)	1億5,599万8千円	53億9,530万1千円
	後期高齢者医療(第1号)	757万2千円	6億9,486万2千円
	介護保険(第1号)	2億989万5千円	48億4,105万9千円
	石橋駅周辺土地地区画整理事業(第1号)	1,393万9千円	2,288万円
	仁良川地区土地地区画整理事業(第1号)	5,500万円	5億2,695万9千円

総括質疑

市長から提案された議案について、疑問点を問います。

新型コロナウイルスワクチン接種事業  
(3年度一般会計補正予算(第6号))

**Q** 小中学校、学童保育室、幼稚園、保育所などの教職員への優先的な集団接種の予定はあるか。

**A** 小中学校の教職員、学童保育室の指導員、保育園などの幼児施設従事者、消防団員、民生委員、社会福祉協議会職員などを優先接種対象者として、希望された940人に対し、6月～8月に集団接種を実施した。

前年度繰越金  
(3年度介護保険特別会計補正予算(第1号))

**Q** 令和2年度繰越金2億5,868万8千円は、令和元年度決算に比べて1億円ほど増となった。要因をどう分析しているのか。

**A** 新型コロナウイルス感染症の影響により、介護認定を受けている方がサービスの利用を控え、例年に比べて給付費の伸び率が2.9%と少なかったため、歳出が抑制されて繰越金が増加したものと考えている。

## 手数料条例の一部改正

マイナンバーカード再発行の料金を定める法律が、国(地方公共団体情報システム機構)によって整備され、同じ内容である市の手数料条例の一部が必要なくなったことにより改正しました。

### 陳情第2号 日本政府に「核兵器禁止条約への参加、調印、批准を求める意見書」の提出を求める陳情

#### 陳情の趣旨

下野市の非核平和都市宣言の趣旨に基づき、核兵器による惨禍が繰り返されないよう、国が核兵器廃絶に向け努力する証として、日本政府に対し「核兵器禁止条約への参加、調印、批准を求める意見書」の提出を求める。

#### 総務常任委員会での意見

委員から「近隣に核保有国があり日本は日米安全保障条約によりアメリカに守られている」「核兵器禁止条約に批准しない国に対する信頼性が整わないと条約の有効性がない」などの陳情に反対する意見が出されました。一方、「本市は非核平和都市宣言をしている」「唯一の被爆国で禁止の方向に変えるべき」「核の傘下が安全という発想でなく、核兵器禁止に向かって世論をあげる運動も必要」などの陳情に賛成する意見が出されました。

#### 委員会表決の経過と結果

賛成少数により「不採択」

#### 本会議での討論



#### 【陳情に賛成する意見】 磯辺香代 議員

「非核平和都市宣言」を良しとし、中学生の広島派遣予算を可決してきた議会の意思は、本陳情の内容と重なる。不採択は、その意思と矛盾するうえ、中学生の皆さんに説明がつかない。核軍縮への日本の発言に力を与えるものがあるとしたら、被爆国であるという事実にある。日本は、「核兵器によるむごい実体験があるので禁止条約に参加すべき立場である」と内外に説明し理解を得る道をさぐるべきだろうと思う。



#### 【陳情に反対する意見】 伊藤陽一 議員

この条約を全世界100%の国々が確実に守り、核兵器がゼロになれば大賛成である。しかし現実的に言えば、自国優先で核保有・核開発を進める国が条約を守り監視を受け入れる約束をするのか。それを日本国民が信用できるのか。日本ができる事は、近隣の核保有国と信頼ができる外交関係を整え、国民レベルでの信頼関係を築くことが大切である。本市の市民の安全・安心を守るためにも不採択とすべきである。

#### 本会議表決の結果

賛成少数により「不採択」

## 議員発議

議員が条例の制定や改正などについて、議案を提出することです。

### 【発議第3号】「コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書(案)」の提出

賛成多数で

可決

【提出者】石田陽一 【賛成者】松本賢一、村尾光子、岡本鉄男、磯辺香代、秋山幸男

#### 【意見書の趣旨】

新型コロナウイルス感染症のまん延により、地方財政は来年度においても財源不足が避けられない。コロナ禍への対応はもとより、防災・減災、雇用の確保、地球温暖化対策など喫緊の課題対応に迫られているほか、社会保障関係経費や公共施設の老朽化対策など、増嵩する財政需要に見合う財源が求められる。よって、国に対し、令和4年度地方一般財源については、十分な総額を確保するよう、また、令和4年度地方税制改正については、固定資産税における特例措置、自動車税軽減措置などの期限延長を行わないことを求める。

# 常任委員会 審査報告

定例会で委員会付託された議案などについて、各常任委員会での審査内容をお知らせします。

## 総務常任委員会

◎石田 陽一 ○村尾 光子  
高橋 芳市 大島 昌弘 貝木 幸男 伊藤 陽一

### 認定第1号 令和2年度一般会計歳入歳出決算認定

#### 自転車駐車場使用料

**Q** 自転車駐車場使用料の各駅の金額と、前年度より減額となった要因は何か。

**A** 石橋駅自転車駐車場が912万1,600円、小金井駅東自転車駐車場が520万6,050円、自治医大駅東自転車駐車場が685万6,100円。減額となった要因は、緊急事態宣言によるテレワークや学校休業の影響と推測している。

### 議案第44号 令和3年度一般会計補正予算 (第6号)

#### 地方創生推進事業

**Q** Wi-Fi設置工事の内容を伺う。

**A** 移住促進を図るため、庁舎1階に一般の方が使用できるテレワークスペースを設置する。10月から開始できるよう進めていく。



ゆうがおバス停留所（石橋駅前）

## 経済建設常任委員会

◎岡本 鉄男 ○中村 節子  
秋山 幸男 奥田 勉 相澤 康男 石川 信夫

### 認定第1号 令和2年度一般会計歳入歳出決算認定

#### 市営住宅使用料

**Q** 市営住宅は4戸あるが、現在は2戸しか入居がない。市営住宅のあり方を見直していくべきではないか。

**A** 市としては市営住宅を新たに整備しない方針を平成29年度に決定した。今後は民間アパートの家賃に対する補助などを検討している。

#### 道の駅しもつけ基金繰入金

**Q** 道の駅しもつけでは大きな修繕・拡張が行われた。財源は全て基金で賄われたのか。

**A** 冷蔵・冷凍ケースの入れ替え、屋内店舗の改修、出荷者のための搬入口（建物北側）の設置に基金をあてた。



自治医大駅周辺整備事業

#### 道の駅しもつけ基金

利益の一部を毎年基金として積み立て、修理や修繕に使用します。令和2年度末時点で1億3,000万円ほどあります。

## スマートIC整備事業

**Q** 令和5年3月サービス開始を目指すとのことだが、完成の見込みはどうか。

**A** 新型コロナ、台風19号などの影響で県やネクスコ東日本の事務手続きや用地買収が遅れている。工事の詳細は協議会で決めるが、用地が全て買収できていないと協議会を開けない。早い時期に協議会を開催できるように努力する。

## 教育福祉常任委員会

◎松本 賢一 ○磯辺 香代  
小谷野 晴夫 五戸 豊弘 坂村 哲也

### 認定第1号 令和2年度一般会計歳入歳出決算認定

#### 南河内第二中学校区給食室改修

**Q** 進捗が遅いように思えるが、着工は何年度になるのか。

**A** 南河内第二中学校区の給食は、祇園小を親とし、緑小と第二中を子とする親子方式を採用し、3校分の給食を作る祇園小の給食室を改修する。建物が工場とみなされることにより都市計画法や建築基準法の許可が必要となる。環境調査やアスベスト調査を行い、県と協議し、実施設計の修正や追加を行う。その後、県主催の公聴会を開催し許可を得て着工となる。令和5年度または6年度を見込んでいます。

#### 石橋体育センター改修事業

**Q** とちぎ国体に向けての改修工事だが、どのような内容か。

**A** LED照明への変更、ハンドボールを行うための安全マット設置を行った。LED照明への変更で650ルクスから800ルクス以上になり明るくなった。

### 議案第44号 令和3年度一般会計補正予算(第6号)

#### 新型コロナウイルスワクチン接種事業

**Q** 増額の理由を伺う。

**A** 休日接種が加算されることになった。集団接種時の事務員・看護師確保について人材派遣を活用する。臨床検査技師、救急救命士が研修を条件に接種可能となったことから、県の臨床検査技師会に研修を委託する。4月～7月に集団接種に協力した医療機関に上乘せ財政支援がされることになったなどによる。



## 議 会 の 動 き

- 8月**
- 3日 小山広域保健衛生組合議会 第2回臨時会
  - 11日 経済建設常任委員会
  - 12日 総務常任委員会・教育福祉常任委員会
  - 17日 第3回石橋地区消防組合議会臨時会
  - 18日 議会運営委員会・議員全員協議会
  - 24日 議会運営委員会・議員全員協議会
  - 25日 第2回臨時会・議会だより編集委員会
  - 26日 災害時安否確認等報告訓練
  - 30日 FMゆうがお「こんにちは！下野市議会です」(出演者：総務常任委員会)
  - 31日 議会運営委員会
  - 31～9月24日 第3回定例会

- 9月**
- 6日 議会活性化特別委員会
  - 8・9日 総務常任委員会

- 10・13日 教育福祉常任委員会
  - 14・15日 経済建設常任委員会
  - 21日 議会運営委員会・議員全員協議会
  - 24日 議会だより編集委員会
  - 27日 FMゆうがお「こんにちは！下野市議会です」(出演者：経済建設常任委員会)
- 10月**
- 6日 南河内小中学校建築工事視察
  - 7日 議会だより編集委員会
  - 12日 消防団幹部と総務常任委員会との懇談会
  - 21日 商工会青年部と経済建設常任委員会との懇談会
  - 22日 議会だより編集委員会
  - 25日 議会運営委員会
  - FMゆうがお「こんにちは！下野市議会です」(出演者：教育福祉常任委員会)
  - 28日 議会だより編集委員会

# 第3回定例会の審議結果

議案などに対する各議員の賛否の状況です。

## 議員の賛否が分かれたもの

議案等番号	付議事件	結果	坂村	伊藤	五戸	貝木	石川	相澤	奥田	中村	大島	高橋	石田	小谷	秋山	磯辺	松本	岡本	村尾
			哲也	陽一	豊弘	幸男	信夫	康男	勉	節子	昌弘	芳市	陽一	晴夫	幸男	香代	賢一	鉄男	光子
認定2号	令和2年度下野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
陳情2号	日本政府に「核兵器禁止条約への参加、調印、批准を求める意見書」の提出を求める陳情	不採択	●	●	○	●	●	●	●	○	●	○	●	-	●	○	●	●	○
発議3号	「コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書(案)」の提出	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	○	○	○

○…賛成 ●…反対 欠…欠席 (議長は表決に加わらない)

## 全会一致で答申・同意・承認・可決されたもの

議案等番号	付議事件	議案等番号	付議事件
諮問1号	人権擁護委員の候補者の推薦	議案45号	令和3年度下野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
同意23~28号	下野市政治倫理審査会委員の選任	議案46号	令和3年度下野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
認定1号	令和2年度下野市一般会計歳入歳出決算認定	議案47号	令和3年度下野市介護保険特別会計補正予算(第1号)
認定3号	令和2年度下野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	議案48号	令和3年度小山栃木都市計画事業石橋駅周辺土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)
認定4号	令和2年度下野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	議案49号	令和3年度小山栃木都市計画事業仁良川地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)
認定5号	令和2年度小山栃木都市計画事業石橋駅周辺土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定	議案50号	令和2年度下野市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
認定6号	令和2年度小山栃木都市計画事業仁良川地区土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	議案51号	令和2年度下野市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
認定7号	令和2年度下野市水道事業会計決算認定	議案52号	下野市手数料条例の一部改正について
認定8号	令和2年度下野市下水道事業会計決算認定	[追]議案53号	令和3年度下野市一般会計補正予算(第7号)
議案44号	令和3年度下野市一般会計補正予算(第6号)		[追]…追加議案

## 議会に報告があったもの

議案等番号	案件名	内容
報告5号	令和2年度下野市一般会計継続費精算報告書	第二次総合計画策定事業(R元~R2)やJR小金井駅東西自由通路修繕事業(H30~R2)など継続事業9事業について事業が終了したことによる精算報告。
報告6号	令和2年度健全化判断比率及び資金不足比率	全会計が黒字決算。実質公債費比率は1.6%(昨年度1.8%)と良好な財政状態を維持している。
報告7号	令和2年度公益財団法人下野市農業公社の経営状況報告書の提出	農地集積推進事業、農作業受託推進事業(水稲防除作業を新規受託)、営農集団及び農業生産法人育成事業など、令和2年度の事業報告。新型コロナウイルスにより市民農園まつりなど一部事業が中止となった。
報告8号	令和2年度株式会社道の駅しもつけの経営状況報告書の提出	令和2年度(第11期)の事業報告。売上は道の駅しもつけ、ふれあい館、三王山ふれあい公園を合わせて16億3,409万8,000円(前年比97.5%)となった。新型コロナウイルスによる時短営業や臨時休業が大きな影響を及ぼした。
報告9号	令和2年度一般財団法人グリムの里いしばしの経営状況報告書の提出	ホール事業や企画展示事業など、令和2年度の事業報告。
報告10号	令和3年度下野市教育委員会点検・評価報告書の提出	令和2年度の教育委員会に関する事務事業の点検及び評価の結果を報告。

こんにちは!  
下野市議会です



FMゆうがお(87.9MHz)の、行政情報番組「しもつけピタッとラジオ(12:00~12:55)」内で発信中! 毎月最終月曜日です。  
※11月の放送は、22日(月)になります。

♪ぜひ、お聴きください♪

# 市政を問う 一般質問

一般質問は、新型コロナウイルス感染症対策のため、会派代表質問30分、個人質問は各会派から2名までとし、質問時間は会派に所属する議員は1人30分、会派に所属しない議員は1人20分までとして行いました。3名の会派代表質問、8名の個人質問の内容を要約して掲載します。

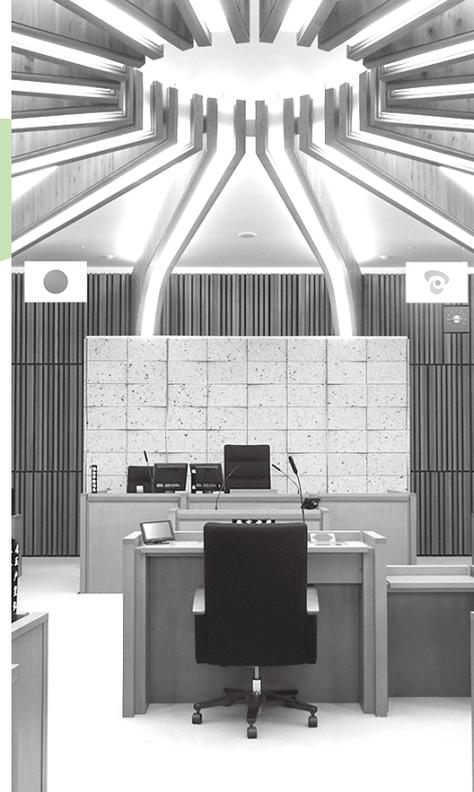
## 今回の質問者は .....

### 【会派代表質問】

- |             |       |    |           |
|-------------|-------|----|-----------|
| 1. 一心会      | 岡本 鉄男 | 議員 | .....P 9  |
| 2. 下野市民派クラブ | 高橋 芳市 | 議員 | .....P 10 |
| 3. 清明会      | 大島 昌弘 | 議員 | .....P 10 |

### 【個人質問】

- |          |    |           |          |    |           |           |    |           |
|----------|----|-----------|----------|----|-----------|-----------|----|-----------|
| 4. 中村 節子 | 議員 | .....P 11 | 6. 磯辺 香代 | 議員 | .....P 12 | 9. 石川 信夫  | 議員 | .....P 13 |
| 5. 伊藤 陽一 | 議員 | .....P 11 | 7. 相澤 康男 | 議員 | .....P 12 | 10. 五戸 豊弘 | 議員 | .....P 14 |
|          |    |           | 8. 貝木 幸男 | 議員 | .....P 13 | 11. 坂村 哲也 | 議員 | .....P 14 |



一般質問は議会ホームページで動画を公開しています

### 会派代表質問

## 一心会 岡本鉄男 議員

### 数多く存在する貴重な 歴史的文化遺産をどのように後世に継承していくのか

**市長** 飛鳥時代の下野薬師寺跡や奈良時代の下野国分寺跡を「東の飛鳥」と名付け、事業推進を図る



**Q** 東の飛鳥国分寺地区都市再生整備計画に示されている天平の丘公園の利活用を目的とした事業について、具体的な内容を伺う。

**A** 市長 駐車場に大型の案内看板を設置し、周遊性を高めるため、エリアごとに園路を整備する。また、施設ごとに楽しめる草花を植え、樹木の種類に連動したマップを作成し、四季をとおして自然を楽しめる公園づくりを目指す。

**Q** アフターコロナを見据えたこれからの市内イベントの在り方についての考えを伺う。

**A** 市長 アフターコロナ、ウィズコロナにおける新たな生活の見通しを含め、観光協会と連携しながら、市民が誇りや愛着の持てるまちとなるよう全市を上げて取り組む。

**Q** 下野薬師寺歴史館や風土記の丘資料館の展示資料は、世代を超えた学びや体験の場となるよう、教育と観光を連携させて活用していくべきと考えるが、見解を伺う。

**A** 教育長 本市の文化遺産は、日本の歴史を語るうえで欠かすことのできないものである。県内外の来訪者へ本市の様々な魅力をアピールし、また訪れたいくなるような地域づくりを進めたい。



下野国分尼寺CG

下野市民派クラブ 高橋 芳市 議員

消防団員の確保と  
消防技術の維持・向上について



市長 消防団員の必要性や重要性を伝える啓発活動を行い、  
消防技術の向上・災害対応強化を図る

Q 消防団員募集について、広報紙やホームページ等による啓発の効果を伺う。

A 市長 広報しもつけや市ホームページへの募集記事掲載や、新聞・FMゆうがお等により団員確保の啓発に努め、20代男性1名が入団した。消防団員確保は、消防行政において最も重要な課題であるため、啓発方法を協議していく。

Q 女性消防団員の充足や機能別消防団の設置に関する検討について伺う。

A 市長 女性消防団員は、平成29年に8名が退団以来、入団者はいない。消防団活動に支障を来さないためにも、継続して女性消防団員を募集する。OB消防団員等の機能別消防団の設置については、近隣の動向を注視しながら、活動内容などを消防署や消防団と協議し検討する。

Q コロナ禍における消防技術の維持・向上策と災害への対応強化策について伺う。

A 市長 新型コロナウイルス感染症の影響により、参加団員を最小限に絞り、訓練及び点検を実施した。技術向上を目的とする消防ポンプ操法競技大会は中止したが、消防署等関係機関の協力のもと、平時より消防技術の向上及び災害への対応強化を図るよう考えている。



消防団の訓練風景

会派代表質問

清明会 大島 昌弘 議員

下野地区夜間休日急患  
センターの設置に向けた現在の進捗状況を伺う

市長 一次救急医療の充実を図る協議を行っている



Q 平成24年に、自治医科大学附属病院より下野市内へ24時間診療所開設の要請があり、下野地区夜間休日急患センターの設置を検討することとなっていたが、現在の進捗状況を伺う。

A 市長 県や小山地区医師会等の関係機関と協議・検討を行ってきたが、運営体制や費用負担、医師の確保など、課題解消が困難であることから、

小山医療圏に組織された「在宅当番医専門部会」や「小山地区医師会・小山医療圏2市2町による在宅当番医に関する会議」において、一次救急医療の充実を図るべく協議を行っている。

Q コロナ感染者の入院状況及び自宅療養者の県と市との情報共有の取組状況について伺う。

A 市長 自宅療養者については、県からの情報提供により人数のみ把握できるようになった。自宅療養者の急増に伴い、県からの生活必需品の配送に遅れや不足が想定されるため、県から市へ自宅療養者支援の依頼があり、県南健康福祉センターに市職員1名を派遣するとともに、生活支援の準備を行っている。本市では、相談窓口の設置や必要物資の配送、パルスオキシメーターの貸出しなどの支援策を検討している。



## 中村 節子 議員



# 防災に男女共同参画の視点を

**市長** 女性の参画は防災・復興に欠かせない。  
様々な視点から防災に取り組む

**Q** 防災・災害対策において、女性の視点は欠かせない。備蓄、避難所運営、性被害防止など大きな役割を果たすと考える。さて、災害発生時などに災害対策本部が設置され、部長級と関係団体の長が部員となる。現在2名の部長級の女性職員がいるが、場合によって女性がいない場合も考えられる。部長職がいなくても、女性が部員となるような工夫をできないか。

**A** 市長 役割や責務から難しいが、健康増進課の保健師などの女性の意見を取り入れ、避難所運営に生かしていきたい。

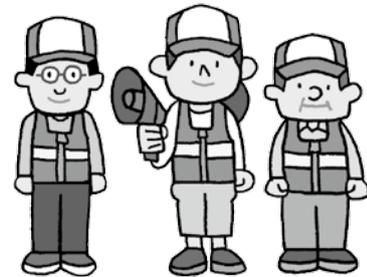
**Q** 市の防災会議委員の女性比率が18%で、内閣府の出しているガイドラインの目標である30%よりも低い。比率を上げられないか。

**A** 市長 全国平均を上回っているが、今後は男女

共同参画推進委員や女性が活躍する団体からの参加を検討する。

**Q** 防災などを担当する安全安心課の危機グループには昨年度、今年度ともに女性が配置されていない。今後、配置をどのように考えるか。

**A** 市長 危機管理、防災に関する分野だけでなく、女性職員の配置が少なかった分野にも積極的に配置していきたい。



## 障がい者雇用促進と 企業誘致の優位性アピール のため、障がい者用の通勤バスが必要

**市長** 障がい者の利便性、企業側の環境整備に十分配慮し、導入の検討・検証を行う

## 伊藤 陽一 議員



**Q** 下野市役所の障がい者雇用状況を伺う。

**A** 市長 市役所の障がい者雇用率は2.7%であり、法定雇用率(2.6%)を上回っている。職員採用試験では、身体障がい者に限定していたものを、全ての障がい者が受験できるよう障がい者枠を拡大した。障がい者の試験環境の整備や、安心

して仕事ができる職場づくりに取り組んでおり、「できること」、「得意なこと」に目を向け、職場全体でチームとして成果を作り上げる姿勢が重要と考える。

**Q** 開発中のしもつけ産業団地の販売にあたり、障がい者雇用の促進と企業誘致の優位性をアピールするため、JR駅から障がい者用の通勤バスの運行が必要と思うが考えを伺う。

**A** 市長 障がい者の利便性や企業側の環境整備などに配慮し、検討・検証したい。民間企業と公共機関の連携が必要と認識している。

**Q** 通勤にデマンドタクシーを使えると承知しているが、車いす使用者は利用できない。車いすも使えるようにしてもらいたい。

**A** 市民生活部長 地域公共交通会議で検討する。





## 磯 辺 香 代 議員



## 建設中の石橋複合施設に 学習室が設けられる。

## 市内の他地域にも設置されたい

**教育長** 全庁的な公共施設のあり方をふまえながら検討したい

**Q** 今秋着工の石橋複合施設（児童館・公民館）には、1階と2階に学習室が設けられる。使い方をどのように考えているのか。

**A** 教育長 2階の学習室はすべて個別ブースであり、静かに勉強したい人向け。1階の学習室は、エントランスホールと緩やかに区切り、グループで自由に話ができる場として提供したい。

**Q** 2階の学習室は、事務室からは見えない位置にある。安全安心への対策をどのようにお考えか。

**A** 教育長 廊下や中庭との境をガラス張りにし、出入り口の扉にもガラスをはめ込み、中の様子を伺いやすくする。また、建物の出入り口やロビー、エレベーター、階段などに防犯カメラを設置し、犯罪の抑止を図る。利用の際の氏名確認、職員の定期的な巡回も行う。

**Q** 石橋複合施設学習室のような場所は、市内の他の地域にも設置されるべきではないか。

**A** 教育長 全庁的な公共施設のあり方を踏まえながら、中高生等の学習ができる環境の整備について検討して参りたい。



石橋複合施設の学習室(完成イメージ図)

## 小中一貫校開校で バス通学が始まる。 バス停までの通学路の点検整備は進んでいるか

**教育長** 通学路交通安全プログラムを作成し、防犯の観点も踏まえ、現地の点検を実施している

## 相 澤 康 男 議員



**Q** 通学路に、ゾーン30、進入禁止、スピード落とせ、学童注意などを路面や標識に表示し、ドライバーに注意喚起できないか。

**A** 教育長 通学路の点検において、危険個所の洗い出しを行い、ドライバーへの注意喚起を促す標識や路面標示、グリーンベルトの設置などについては、優先度の高いものから、順次対策を進める。また、スクールガードや見守りボランティアの方の配置見直しを行うとともに、保護者や地域の方々に、仕事や作業をしながら見守りをしていただく「ながら見守り」のさらなる協力を依頼し、対策を講じていく。

**Q** スクールバスの使用時間以外で定期運行が可能と思うが、考えを伺う。

**ゾーン30** 生活道路を含む定められた区域で最高速度が時速30kmの速度規制を実施するエリアのこと

**A** 教育長 スクールバスは、児童の登下校以外に、水泳授業の送迎や校外学習で使用することとしている。運行にあたっては、学校行事による登下校時間の変更などにも柔軟に対応する必要があるため、定期的な公共交通としての運行は考えていない。夏休み期間などについては、市バスの運用を補完する観点から、利用形態や利活用について研究し、スクールバス以外で利用できるよう検討を進めていく。





## 貝木 幸男 議員



# 公共施設への防災対策や 施設への浸水対策、 またその元となる越水対策を伺う

**市長** 浸水対策として緊急止水板を設置。河川には  
治水・越水対策として水位計や監視カメラを設置

**Q** 2年前の台風19号による大雨では、公共施設にも浸水被害が出た。いつ起こるか分からない自然災害への浸水対策や、民家・老人ホーム、水田などの被害をなくすための越水・治水対策について伺う。

**A** **市長** 姿川沿いの公共施設のうち、石橋中学校には緊急止水板を設置した。また、きらら館、グリム保育園にも、今年度中に止水板を設置する。県では、姿川の箕輪橋と東田橋付近で河川の流下能力を上げるための浚渫工事をし、今年度は長田橋付近にも工事を実施予定である。また、洪水時の監視体制強化と、住民の円滑かつ迅速な避難行動のきっかけとするため、危機管理型水位計や簡易型河川監視カメラの設置を進めている。本市では、姿川の東田橋河川公園に防災

カメラを設置し、河川の状況を随時、確認することが可能となった。内水氾濫については、計画雨量を超える降雨への対策として、道路改良計画時における調整池の設置や、浸透側溝・浸透性舗装などの活用をはじめ、公共施設の新築・改修に併せた雨水貯留施設や貯留浸透施設の設置について検討している。



石橋中学校の止水板(ボックスウォール)

## まん延防止や緊急事態宣言で 一律に商売をやらせない というのはやりすぎではないか

**市長** 感染症予防に取り組んでいる国や県、学識を有する方々の意見に沿った中で進めていきたい

## 石川 信夫 議員



**Q** 栃木県に「まん延防止等重点措置」が適用され8月20日には3度目の「緊急事態宣言」が出された。飲食店は、この1年半、様々な感染対策を講じて営業を行ってきたが、今回の「緊急事

態宣言」により、酒類やカラオケ設備を提供する飲食店に対し、県が休業要請を行うことが可能となり、応じなければ最大30万円の過料対象となる。このことに対し、市長はどのように思うのか伺いたい。

**A** **市長** 要請に応じない事業者への過料については、飲食中の感染確率が極めて高いと懸念されていることから、営業を控えて頂くことが、感染拡大抑制に一定の効果を期待するための措置であると認識している。

**Q** 政府や県から要請が来ても、一律に網をかけ全部商売をやらせないとか、20時で閉めなさいとか、お酒を出してはいけませんというのは、やり過ぎだと私は思う。市ではこうしたいという考えはないのか。

**A** **市長** 感染症に対しては、聞いた話の中で動くしかない。国や県、学識を有する方々の意見に沿った中で進めていきたい。



No thanks.



## 五戸 豊弘 議員

# ごみの削減が不十分な場合は、 ごみ袋有料化を検討していくのか

**市長** ごみ袋有料化を含めたごみ減量化を、  
一般市民の意見を取り入れて検討していく

**Q** 本市の人口は横ばいだが、ごみの排出量が増加した原因と、ごみ減量化の住民説明会の実施に向けた検討状況について伺う。

**A** **市長** 家庭系の燃やすごみの増加については、新型コロナウイルス感染拡大のため、家庭で過ごす時間が増え、生活様式が大幅に変わったことが原因と考えられる。ごみ減量化の住民説明会は、平成30年度から開催してきたが、令和2年度以降はコロナ禍により開催が困難となっている。コロナが終息した際には、要望に合わせて、随時開催していく。

**Q** ごみ袋の有料化以外のごみ削減に向けた有効な方法について伺う。

**A** **市長** 小山広域の廃棄物減量化対策推進検討会で、ごみ減量化対策10項目を協議していく。そ

のうち「家庭ごみ有料指定袋制度の導入」については、他自治体の実績で、約7%の削減効果があったと報告されている。指定袋制度については、検討会において慎重に協議を進める。

**市民生活部長** 小山広域管内の計画では「水きり・食べきり・使いきり」の「3きり運動」があるが、一番効果のある「水きり」を重点的に進めていきたい。



## 坂村 哲也 議員

# 公金詐取事件による、 損害金の回収についての考え方を伺う

**市長** 元職員には債権額及び返済計画を記載した債務確認書を提出させ、返済を求めていく



**Q** 公金詐取事件から3年半以上が経過したが、これまでに取り組んだ対応とその成果を伺う。

**A** **市長** 本市のコンプライアンスの推進に係る様々な取り組みを着実に進めていくため、令和元年度から3か年計画で推進計画及び実施計画を定め、取り組んできた。主な内容は、職員のコンプライアンスに関する知識の習得と周知徹

底を図るための研修の実施、職員の意識調査アンケート、管理職員のマネジメント能力の向上及び管理監督体制の強化、内部統制制度の整備に向けた取り組み、市民窓口アンケートなどである。引き続き組織としてコンプライアンスの推進に取り組む、不祥事の再発防止を図り、市民の皆様から信頼される市役所の実現を目指したい。

**Q** 内部統制制度の実施に当たり、どのような特色や機能を持たせようとしているのか。

**A** **市長** 主に財務に関する事務としての制度の構築を図る予定であるが、内部統制制度は、リスクの発生をゼロにできる仕組みではない。内部統制を有効機能させるためには、職員の公務員としての倫理意識、制度やルールを守る意識と行動が重要であると考えている。



市民から信頼される市役所へ

令和3年 第2回  
**臨時会**  
8月25日(水)

令和3年第2回臨時会が、8月25日に開催されました。  
市長提案により、承認1件、補正予算1件が提出され、  
議案の説明に対する質疑の後、採決しました。

一般会計補正予算

**PCR検査キットを頒布！！**

補正予算第4号は、新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査キットの頒布に要する経費について、市長が専決処分を行ったことから、議会において内容の報告があり承認しました。この事業は、PCR検査を希望する方に対し、その検査費用の一部を助成し、無症状の感染者を早期に確認し医療につなげ、感染症のまん延防止を図ることを目的とするものです。検査費用（7,700円）のうち自己負担額を3,000円とし、差額の4,700円を助成します。検査の回数は、1人当たり月1回まで（11月中は月2回まで）とし、18歳以下の方は全額助成となります。

補正予算第5号は、令和4年4月の南河内小中学校の開校に向けたスクールバスの走行テストを実施するため、バスの借上げ及び運行管理委託などの経費150万2千円を追加するものです。また、令和4年度からのスクールバス運行に関して、令和8年度までの5年間の費用の上限を2億5,562万5,000円とすることが議決されました。

■ 令和3年度一般会計補正予算

補正号数	補正額	補正後の予算額
第4号(専決処分)	770万 円	287億7,172万9千円
第5号	150万2千円	287億7,323万1千円

**第2回臨時会の審議結果**

議案などに対する各議員の賛否の状況です。

議員の賛否が分かれたもの

議案等番号	付議事件	結果	坂村 哲也	伊藤 陽一	五戸 豊弘	貝木 幸男	石川 信夫	相澤 康男	奥田 勉	中村 節子	大島 昌弘	高橋 芳市	石田 陽一	小谷野晴夫	秋山 幸男	磯辺 香代	松本 賢一	岡本 鉄男	村尾 光子
承認8号	令和3年度下野市一般会計補正予算(第4号)	承認	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	○	○	○

○…賛成 ●…反対 欠…欠席 (議長は表決に加わらない)

全会一致で可決されたもの

議案等番号	付議事件
議案43号	令和3年度下野市一般会計補正予算(第5号)

**第4回  
定例会  
(12月議会)  
の予定**

※会議の予定は変更になることがあります。  
※日程が決定次第、議会ホームページでお知らせいたします。

日	月	火	水	木	金	土
11月21日	22	23 勤労感謝の日	24	25 本会議 開会 一般質問	26	27
28	29 本会議 一般質問	30	12月1日 常任委員会	2	3	4
5	6	7	8	9	10 本会議 閉会	11



# 放課後児童クラブ(学童保育)4か所を視察

教育福祉常任委員会

前号(No61)でご報告しましたが、6月30日に開催しました放課後児童クラブ支援員の皆様との懇談会では、多くの課題の報告がありました。当委員会としては、問題に対して迅速に対応するために、7月30日に市内4か所の施設(薬師寺小学校、国分寺小学校、石橋小学校、古山小学校)の視察を実施しました。



現場を視察した結果、支援員の不足が深刻で、衛生面や設備利用に制限があるなど多くの問題があり、環境の改善と学童保育への学校の一層の理解が必要であると感じました。

そのような中でも、支援員の皆様が創意工夫を凝らしながら保育を行い、子どもたちも限られたスペースや設備を仲良く利用しながら元気に過ごしていました。そのような姿を目にして、できる限り課題を解決しなければならないと強く思いました。



教育福祉常任委員会として、視察によって確認した内容や課題を踏まえ、9月13日(月)に市の担当部局であるこども福祉課と教育委員会の担当者との協議を行い、学童保育の現状を報告し、改善すべきところを伝えました。懇談会や現地視察によって確認できた課題の解決に向けて、委員会として真摯に取り組んでいきます。(坂村 哲也)

## ぎかいだより クイズ

- 1 令和2年度一般会計の市税の歳入額は、**〇〇**億9,418万2千円となりました。
- 2 地方創生推進事業として、庁舎1階にWi-Fi(ワイファイ)環境を整えた**〇〇〇〇〇**スペースが設置されました。
- 3 石橋体育センターは、ハンドボール競技が行われる**〇〇〇**国体に向けて、LED照明に変えるなどの改修が行われました。

### 東の飛鳥グッズ



《応募方法》  
①～③までのクイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、議会へのご意見もお書き添えください。正解者の中から、抽選で10名の方に「東の飛鳥グッズ」をお送りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

《あて先》  
〒329-0492 下野市笹原26番地  
下野市議会事務局  
「議会だよりクイズコーナー」宛

《しめきり》  
12月15日(水)(当日消印有効)

**議会だよりの中に答えがあるので探してみてくださいね**

## 編集後記

《前号のクイズの答え》  
①: かんびょう ②: 令和4年4月 ③: 9名

8月に増大した新型コロナの感染確認者数が、9～10月にかけて急減しました。第6波、もし来るなら小さくと祈ります。今、議会だより編集委員会は、議会だよりにありがちな「硬い感じ」と「難しいことば」をできるだけ無くしていこうと様々なチャレンジをしています。前号で始まった「クイズ」も新しい取り組みのひとつです。1回目、たくさんの方に応募していただきました。議会だよりを通して皆さまと繋がった気がしてとても嬉しかったです。今回も、3つの問題を皆であれこれと考えましたので、楽しみながら関心を寄せていただければ幸いです。ご応募お待ちしております。(磯辺香代)

### 発行 栃木県下野市議会 編集 議会だより編集委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 中村 節子 |
| 副委員長 | 坂村 哲也 |
| 委員   | 伊藤 陽一 |
|      | 貝木 幸男 |
|      | 奥田 勉  |
|      | 磯辺 香代 |

※次号(No63)は2月15日に発行します

下野市社会福祉協議会ボランティアセンターにおいて、議会だよりの音訳CDを貸し出しています。電話0285(43)1236

下野市議会だより1部あたりの印刷製本費は約18.7円です。